

市会かわら版

日本共産党 神戸市会報告 灘区版

2026年春 第28号

物価高騰で暮らし・営業が大変なもとで、政治の役割、神戸市の役割がいよいよ大切になっています。神戸市来年度予算は、市民の暮らしの大変さに寄り添うものとはなっていません。物価高に苦しむ市民生活への応援は皆無に等しく、一方で三宮・都心には巨額の予算を計上しながら、さらに「人口減少」を口実に、バス路線の減便に象徴されるように、市民サービスを切り捨て「公共」の役割を投げすてています。

私は、灘区のみなさんの願いを一つでも多く実現するために、声なき声に耳をすませ、「現場主義」をつらぬき、市民・こどもの暮らしを応援し支えるために奮闘します。



あじ ぐち

神戸市会議員

味口としゆき

ストップ!六甲病院移転 灘区 の 地域医療を まもって

神戸市に1,672人分の署名を提出

3月10日、「ストップ!六甲病院移転の会」は、「六甲病院の移転中止を求め、灘区地域医療を守る」署名1,672人分を神戸市に提出しました。味口としゆき議員は、署名提出に同席し、「灘区のみなさんの思いを神戸市は正面から受け止め、灘区地域医療を守るために努力してほしい」と強く要望しました。

味口としゆき議員は、3月9日予算特別委員会・健康局審査、23日福祉環境委員会でも、六甲病院を利用している灘区のみなさんの声を紹介し、「六甲病院が仮に移転しても、神戸市の責任で病院を誘致するなど地域医療を守るために神戸市は努力すべき」と求めました。



六甲病院近くにお住いのみなさんの声

「近い総合病院なので、安心してかかったのに、東灘区深江は遠すぎて行けない」

「ガンの高齢の両親の通院を考えて桜ヶ丘に居を構えて、緩和ケアでお世話になることまで考えていたのに」

「この辺りには総合病院がないので病院がなくなったら不安です」

「毎日救急車が六甲病院に行っているけどなくなったらどこまでいくの?」



ついに 実現!

みんなで食べる、 あたたかい 中学校給食



灘区でも1月からみんなで食べる、あたたかい中学校給食がはじまりました。味口としゆき議員は、2011年にはじめて市議会に送って頂いた初質問は「中学校給食の実現」でした。当時は、神戸市・教育委員会は「愛情弁当」にこだわって、中学校給食を拒んでいました。しかし、私たち日本共産党神戸市会議員団はあきらめませんでした。2011年以来、保護者や市民と共同で9万人を超える署名を集め、議会でも私だけで30回質問するなかで、ついに世論の力で実現することができました。

先日、JR六甲道駅で、中学生から「給食が、あったかくなって美味しくなりました。ありがとう」と声をかけてもらいました。本当に嬉しかったです!15年かかりましたが、実現できてよかったです。



鷹匠中学校で試食しました。

小学校給食の無償化を実現。 引き続き中学校も無償化へ

4月からは、小学校給食が無償化されます。自民・公明・維新の3党は当初の無償化を撤回したことで、国からは月5200円までしか補助が出なくなり、芦屋市など無償化をしない自治体も出てきました。

しかし、神戸市会では昨年12月の日本共産党市議の質問に「まずは小学校給食の無償化にとりくむ」と教育長が回答。

不足する月1000円分は神戸市が公費で負担し、給食の質を落とさず、保護者負担ゼロで小学校給食無償化が実現できました。

ここでもみなさんと一緒に集めた署名が力になりました。

引き続き、中学校給食の無償化。さらには修学旅行費や制服代など教育費ゼロの神戸へ、頑張ります。

ストップ

市バス減便



神戸市は、4月ダイヤ改正で大規模な市バス減便を発表。市バス全体の23%もの減便計画です。神戸市は、座席数27席の2倍、55人程度の乗車を目安にするとして、黒字路線である2・16・36・92系統まで大幅減便する計画です。常に手すりやポールをもって「すし詰め」の運行で、転倒の危険がますます増え、高齢者やベビーカー利用者からは「これ以上混雑すれば乗れるバス便がなくなってしまう」などの声があがっています。

3月12日、予算特別委員会・総括質疑で味口としゆき議員は、交通局の運営が厳しいと、市民に減便をすすめる一方で、神戸市が交通局への補助金を削減している実態をしめし、「市民の足をまもり、応援することが神戸市の役割だ」と追及しました。



3月12日予算特別委員会で質疑する味口としゆき議員

市民の声

36系統は今でもいっぱいの状態なのでこれ以上減らされるのは考えられません

坂道が多いので、16系統の便数を減らされ、座れなくなると困ります

黒字路線まで、なぜ減らす必要があるのか?

103系統を元に戻し、水道筋への買い物を便利にしてほしい

100系統、徳井や徳井会館前にも以前のように乗れるようにしてほしい



のびやかスペース

あーち

エアコン改修

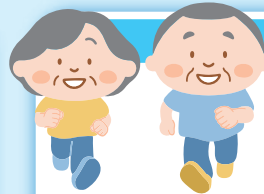


エアコン故障のため、更衣室などを開けて冷気をとっていました

灘区民ホールで開設されている「のびやかスペース・あーち」は、神戸大学大学院のヒューマン・コミュニティ創成研究センターのサテライト施設です。乳幼児を中心とした遊び場、音楽・アートのイベント、座談会、教室、ミーティングなど、灘区にとって重要な施設です。

ところが、エアコンの不具合で、夏は乳幼児さんの熱中症が懸念され、冬はスタッフがダウンコートを着用するなど、劣悪な状況となっていました。

味口としゆき議員は、昨年9月4日の福祉環境委員会で改善を求めました。2月補正予算で1320万円の改修費がつかしました。



坂バスの

敬老割引実証実験が はじまります



51系統・坂バスに「敬老パスを使えるようにしてほしい」との願いが切実でした。

味口としゆき議員は、2014年2月の予算特別委員会で、「地元の要望、神戸の観光資源を生かすという観点からも、敬老パスや福祉パスと同程度のものを使えるなどの検討が要る」と求めています。

地元の強い要望により、「敬老割引実証実験」として4月1日からはじまります。しかし敬老パスは使えず、マイナカード・クレジットなどが必要です。味口議員は、「坂バスに敬老パスを使えるように神戸市は財政措置を」と求めました。

なんでも相談会 やっています

くらし、お仕事、ご商売、学校や子育てなどお気軽にご相談ください!



みなさまのご意見をお待ちしております

●日本共産党 東灘・灘・中央地区委員会
TEL.078-881-2581 FAX.078-882-5402
E-mail:aji1020@hotmail.co.jp

●市会控室
TEL.078-322-5847 FAX.078-322-6165

日本共産党
東灘・灘・中央地区委員会
(神戸市灘区灘南通5-2-2-1)

●5月9日(土) ●6月14日(日)

AM10:00~12:00



日本共産党
東灘・灘・中央
地区委員会

弓木相談会(神戸市灘区弓木町2-3-16)
104号室をお借りしています

●5月10日(日) ●6月13日(土)

AM10:00~12:00

